「国際平和都市・大阪」宣言に関する決議

　恒久平和の実現は、地球上すべての人々の悲願である。しかるに人々の平和な生活は、絶えざる紛争、飢餓、災害や核兵器の存在によって脅かされている。

　米ソ間においてINF全廃条約が調印され、核軍縮への歴史的な第一歩がしるされた今、世界で唯一の核被爆国であり非核三原則を国是とする国民として、核兵器の廃絶と地球社会の平和と安全の実現を心から念願するものである。

　世界に開かれた国際都市として発展を目指す大阪府は、世界の人々との相互理解と友好の一層の促進を図り、世界平和の達成と人類社会全体の繁栄に積極的に貢献していくものである。

　よって大阪府議会は、核兵器の廃絶と世界の恒久平和を願い、ここに「国際平和都市・大阪」を宣言する。

以上、決議する。

昭和63年３月17日

大阪府議会